

鯖江の街並みが登場する  
テレビアニメーション『メガネブ!』  
10月から放送開始!

# さばえ

 **10**  
2013 平成25年  
広報 **SABAE**



# メガネブ!

メガネ産地「鯖江」をモデルとした舞台上  
繰り広げられる新作テレビアニメーション

# メガネブ!

## MEGANEBU!

10月から放送開始!

『メガネブ!』に登場する  
5人のメガネ部員を紹介します!



そうま あきら  
**相馬 鏡** (17歳・高2)  
〈声優:赤羽根 健治〉

メガネ部部長で、メガネ部の発起人。全人類を「メガネ」と「メガネじゃない奴」と「おねーさん(女)」の3つに分けて認識している。コンタクト使用者には「軟弱者め!」と喝を入れて回っている。熱い漢(おとこ)で、メガネの事と部員(仲間)のことでケンカすることが多々ある。

愛用メガネは、  
『スクエアセルフレーム』



かまたに みつき  
**鎌谷 光希** (16歳・高1)  
〈声優:宮田 幸季〉

人懐っこくてかわいらしいキャラ。憧れの鏡先輩をサポートしたい!とメガネ部に入部。度が超えたリスペクトにより、時に二重人格になることも。鏡に頼られたい一心で、いろいろ頑張っている。入学当初はダサイメガネだったが今の眼鏡を鏡と一緒に買いに行ってもらった。

愛用メガネは、  
『アンダーリムセルフレーム』

鯖江の街並みが登場する  
初めてのテレビアニメ

メガネの国内生産日本一を誇る「鯖江市」の街並みが登場するテレビアニメが、いよいよ公開されます。そのタイトルは『メガネブ!』。眼鏡をこよなく愛する男子高校生・相馬鏡ら5人がメガネ部を結成し、「異常なまでの情熱を眼鏡にかける」姿を描いた青春ストーリー。この作品では、5人が西山公園や日野川河川敷、商店街を舞台に駆け巡り、ともに汗を流し、泣き、笑うといった物語を繰り広げます。

メガネがご縁で  
鯖江市がモデルに!

「眼鏡にこだわらるなら鯖江を舞台にするしかない」と、監督の山本蒼美さんをはじめとする『メガネブ!』のスタッフが、昨秋から今夏にかけて、何度も鯖江を訪問。つっじが咲き誇る西山公園や商店街、産地のシンボル「メガネミュージアム」に加えて、鯖江ならではの食べ物なども取材しています。鯖江の魅力がふんだんに盛り込まれた『メガネブ!』(全12話)をぜひご覧ください。



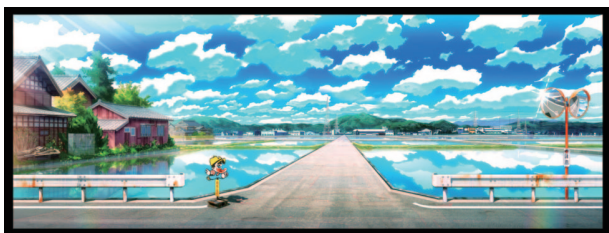
## 『メガネブ!』の男子高校生5人 『さばえブランド大使』に! ～牧野市長が鯖江のPRを依頼～

8月23～25日に東京都台東区にある商業施設「2K540AKI-OKA ARTISAN」で開催された『鯖江いいもの見本市』。これにあわせて『メガネブ!』に登場する5人の高校生を「さばえブランド大使」に認定する就任イベントが開催されました。

この日のイベントには、5人を代表して主人公「相馬鏡」役の声優 赤羽根健治さん(写真左)が出席。牧野市長がメガネ型の認定証を手渡しました。



『10月の放映を楽しみにしています。鯖江の魅力発信をぜひお願いします』と牧野市長が激励すると、赤羽根さんは、『鯖江のメガネの素晴らしさを全国に伝えます』と意気込みを語りました。



## 鯖江の風景が登場!? イメージボードを一部公開!



### スタッフ

監督	山本 蒼美
キャラクター原案	
キャラクターデザイン	中嶋 敦子
シリーズ構成	赤尾 でこ
アニメーション制作	スタジオディー

### 放送日

県内では、以下のとおり視聴できます。

福井テレビ	10月9日～(毎週水曜日) 24:45～25:15
BS11	10月6日～(毎週日曜日) 24:30～25:00

### はちみね たくま 鉢嶺 拓磨 (17歳・高2) 〈声優:田丸 篤志〉

マイペースな癒し系おとぼけやさん。常にぼわぼわしている。見た目は王子様でなんでもスマートにこなしそうだが、メガネ部内でも特に何もしていない。あらゆるセンスが常に斜め上をゆく。自分自身より、友人の事を大事にする。

愛用メガネは、  
『ウェリントンセルフフレーム』



### みなべ ゆきや 三鍋 友紀也 (17歳・高2) 〈声優:諏訪部 順一〉

ミステリアスなシャイボーイ。鏡の幼なじみで超インドア派。何でもかんでもすぐに[yPad]で調べるため、物知りだが経験値が少ないので世間知らずと言われる。1日1時間の昼寝をかかさない。

愛用メガネは、  
『メタルナイロールフレーム』



### きまた はやと 木全 隼人 (16歳・高1) 〈声優:木村 良平〉

底抜けに明るいムードメーカーで、メガネ部唯一の伊達眼鏡。メガネ部入部を希望したが、視力が良すぎるため、鏡に拒否されるが、どうしてもメガネ部に入りたくて頼み込んで仮入部にしてもらった。究極のかまってちゃん。面白そうなことを素早くキャッチし、あっという間に参加する。

愛用メガネは、  
『オーバルスクエアセルフフレーム』



「大学のないまち」  
だからこそ学生が集まるまちに

大学がないまち鯖江。だからこそ、『学校という枠組みを超えて、市外そして県外からも多くの学生が集まることが出来るはず』との考えから、市では平成19年に学生をまちづくりのパートナーと位置付け、「学生連携・協働事業」に取り組んでいます。

「学生の魅力」それは・・・

学生の魅力を一言で表現するとしたら、それは『自由な発想と旺盛な行動力』。市では、そこに焦点をあて、学生がまちづくり活動を行う環境を創出、提供することで、市民の皆さんと交流を深め、まちに新たなにぎわいを生み出すことを目指しています。

学生との連携、きっかけは『河和田アートキャンプ』

平成16年の福井豪雨で甚大な被害を受けた河和田地区。京都精華大の学生がボランティアとして参加したことが縁で、翌年から『河和田アートキャンプ』は始まりました。夏の1カ月を河和田町にある古民家に滞在し、アートプロジェクトを展開するこの取り組みも今年で9年目。今夏もおよそ70人を超える学生が、地元住民と触れ合いながら、『芸術が社会に貢献できることは何か』を真剣に考え、創作活動を行いました。年々進化するこのアートキャンプは、当市における学生連携の先駆け、そして成功事例の一つに挙げられます。

鯖江には、学生を受け入れる  
おもてなしの心がある

大学の単位が取得できるわけでもなく、しかも自費で、夏の1カ月を河和田に滞在する学生のバイタリティもさることながら、その陰には学生を支える地元の皆さんの力があります。食材の提供をはじめ、活動場所や畑、山林の確保、また時には職人さんが伝統の技を指南するなど、その支援方法は多岐にわたります。学生のパワーとそれを支える地域住民の温かい気持ちは、学生連携を進めていく上では車の両輪。市が長年、学生連携事業を進めることができた理由にほかなりません。



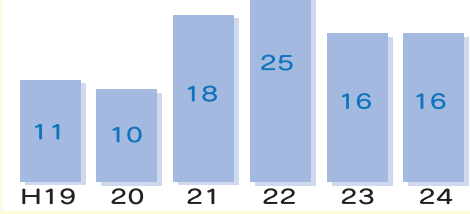
事業を進めています

問合せ 秘書企画課 53-2263

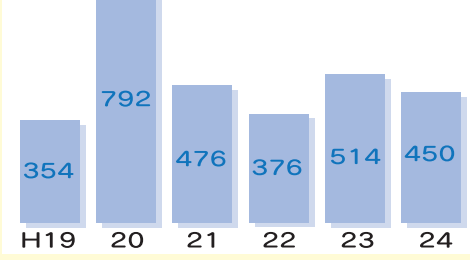
今年行われた主な学生連携事業

- ◆『河和田アートキャンプ』(8/1~9/8)  
京都精華大学73人
- ◆『鯖江市地域活性化プランコンテスト』(9/7~9)  
東京大学、京都大学ほか24人
- ◆『鯖江ブランド創造プロジェクト』(8/5~6、8/26~29)  
明治大学 15人
- ◆『まちづくりインターンシップ』(8/12~23)  
金沢大学 4人
- ◆『日中相互訪問プロジェクト2013』(8/18~21)  
東京外国語大学、北京外国語大学ほか34人
- ◆『小水力発電アイデアコンテスト』(8/30~9/1)  
豊田高専、岐阜高専ほか56人
- ◆『鯖江で遊ぼう!』(9/15)  
福井大学、仁愛大学ほか

参加大学数



参加学生数



学生連携事業に参加する  
学生は毎年300人を超える



## 『市長をやりませんか』 鯖江市地域活性化プランコンテスト

厳しい選考審査を経て、全国から選抜された学生が鯖江のまちづくりプランを提案するこのコンテストは、今年で6回目を迎えました。学生は2泊3日という短期集中の日程で、鯖江の課題をリサーチ。解決策を練り上げ、誠照寺でプレゼンテーションします。記憶に新しいあの『SABAEめがねギネス』もこのコンテストの提案をきっかけに実現しています。

また、このコンテストは、県内の学生で構成する『学生団体MUSE』が中心となって運営。学生が学生をサポートするという新たな広がり生まれ、学生連携事業の大きな核になっています。



## 学生の提案を具現化 まちづくりを生かす

学生が提案したまちづくりプランは、市役所内の担当部署で具現化に向けて検討されます。平成23年度は22事業のうち19事業を、そして24年度では20事業のうち14事業を採択または一部採択し、施策に反映しています。さばえゆかりの皆さんが鯖江の魅力を発信する『さばえブランド大使』制度が、昨年8月にスタート。これは、平成23年度の地域活性化プランコンテストの提案をもとに事業化されたものの一つです。

鯖江まちを愛する学生  
鯖江まちを愛する学生

学生はまちづくりのパートナー

# 市は学生連携・協働

## 県外の学生、鯖江に来て！ 宿泊助成制度を創設、拡大

大学のゼミ合宿、インターンシップ、スポーツ交流など、より多くの学生に鯖江を訪れてほしい。そんな思いから、市では平成22年に宿泊にかかる経費を支援するための助成制度（1泊当たり上限1500円）を創設。学生がより活用しやすいようにと内容を拡大、受入体制を整えています。その結果、多くの学生を鯖江に呼び込むことにつながっています。

## 進める、大学との連携協定

学生との連携強化を図り、産業・学術・文化といった幅広い視点から地域全体の総合的な高度化を目指すそうと、市では、県内の大学やゆかりのある県外の大学との連携協定を進めています。

福井高専（平成17年）を皮切りに、福井工業大学・京都精華大学（平成21年）、そして平成23年には、鯖江藩出身の矢代操氏が創始者の一人である明治大学と締結しています。

## 鯖江の魅力に惹かれ 移り住む若者たち

これまでの学生連携事業を通して、現在9人の若者がふるさとから鯖江の地に移り住んでいます。かつて、河和田アートキャンブに4年連続で参加し、現在は市内の木工事業所に勤務する永富三基さん（河和田町）もその一人。『学生時代に鯖江のものづくりの素晴らしさを目の当たりにした。将来、木地職人になる夢をかなえるためにこの地に移り住むのは僕にとつてはごく自然なこと。これは鯖江との出会いがあつたからこそ』と話します。

学生が鯖江に集まることで、交流人口は増加し、まちは活気づきます。そして、鯖江に魅力を感じた若者が鯖江に移り住む『交流から定住』というさらなる効果も生まれています。

しがらみのない学生たちの自由な発想と好奇心が、これまでの鯖江にはなかった新しい価値を生み出すこの学生連携・協働事業。今後も市では、積極的に進めていきます。

8  
23

8  
25

## ものづくり体験が東京で大盛況

「めがねのまち鯖江いいもの見本市」開催

東京都台東区にある商業施設「2K540 AKI-OKA ARTISAN」を会場に、市内事業所と市が連携して鯖江のものづくりをPRするイベントを開催。眼鏡や繊維、漆器といった鯖江を代表する産業製品など職人の匠の技から生まれる逸品を紹介しました。眼鏡アクセサリ作りを含む6つのワークショップを回るスタンプラリーには、多くの人に参加。鯖江にまつわる豪華景品を獲得していました。24日には10月から始まる鯖江がモデルのアニメ「メガネブ！」のPRイベントも行われ、若い女性を中心に多くの来場者でにぎわいました。



鯖江のものづくりを体験する来場者



カメラアングルの効果をカメラで試す参加者

8  
24

## 鯖江のCM作り、プロに学ぶ!

『さばえCM大賞』 CMの作り方公開講座開催

鯖江の魅力を紹介する30秒のCMで全国に発信する『さばえCM大賞』。これまで4年間で68作品の応募がありました。市では、より多くの人に関心を持ち、作品制作に生かしてもらおうと、今年初めて初心者向けの公開講座を開催しました。この日、市役所で行われた講座には、市内外から27人が参加。県内のCMを数多く手掛ける地元テレビ局のディレクターが講師を務め、参加者は作品制作のコツや絵コンテを有効に活用する方法などを学びました。

8  
24

## 中央中吹奏楽部がTDLで演奏

県内の中学校吹奏楽部で初の出演

中央中学校吹奏楽部の2、3年生53人が、東京ディズニーランド(TDL)で演奏を披露しました。生徒らが出演したのは、TDLで開かれる『ミュージック・フェスティバル・プログラム』という吹奏楽やダンス、コーラスなどで構成するステージショー。書類と動画によるオーディションを通過し、見事夢の国で演奏する切符を獲得しました。この日25分間のステージでは、「小さな世界」、「プリンセスメロデー」のほか2曲を披露。演奏に加え、歌や踊りで会場を盛り上げました。



TDLで演奏を披露する中央中吹奏楽部のメンバー



訓練には住民や行政など105機関、総勢3,900人が参加

8  
25

## 自助力強化を意識!住民自ら対応!

県と市合同で総合防災訓練

鯖江中学校を主会場に、県と市合同による総合防災訓練が開催されました。ヘリによる水難救助や重機を使った土砂の撤去、消防や自衛隊による救出活動など、大規模な訓練が繰り広げられました。今年初の試みとして住民参加による初動対応訓練を実施。救助隊が到着するまでの間、自らの命を自らで守るために、住民がバケツリレーや倒壊家屋からの人命救助などを率先して行いました。災害時に、『一人一人は何かができ何をすべきか』を考る実践的な訓練となりました。



8  
28

## 小型家電の回収スタート

市内17カ所に緑色の専用回収ボックス設置

小型家電に含まれるレアメタルなどの貴重な資源を回収して再利用するため、今年4月に小型家電リサイクル法が施行されました。これを受けて市では、市役所や各地区公民館、スーパーなど市内17カ所に専用ボックスを設置し、回収を開始しました。対象となるのは、使用済みの携帯電話やデジカメ、ゲーム機など、縦15cm、横30cmの投入口に入るものに限られます。

対象機器に関する問い合わせは、環境課(☎53-2228)までご連絡ください。市民の皆さんのご協力をお願いします。



市役所1階に設置してある回収ボックス



石田縞模様の法被を着てお遊戯する鯖江幼・王山保の園児

9  
1

## 繊維の魅力をその目で

『さばえ繊維まつり』を初めて開催

鯖江の繊維産業を盛り上げていこうと、市繊維協会の青年部が実行委員会を立ち上げ、嚮陽会館で『さばえ繊維まつり』が開催されました。実行委員会では、この日のために市の伝統織物「石田縞」の模様をプリントした青とベージュ2種類のオリジナル法被を制作。法被を着た市内の園児が、歌や踊りなどを披露すると、観客から大きな拍手が送られていました。また、会場では繊維ができるまでの流れを紹介するコーナーや石田縞の小物の即売会などが行われ、多くの人が訪れました。

9  
5

## 小さなピアニスト金賞に輝く

鈴木仁子さん(進徳小4年)が受賞を牧野市長に報告

8月に東京で開催されたピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会に出場した鈴木仁子さんが、小学4年以下のソロ部門で金賞を受賞しました。鈴木さんは、この大会で特別指導者賞を受賞し、彼女を指導する酒井郁江さん(旭町1丁目)とともに市役所を訪れ、受賞の喜びを牧野市長に報告。『当日は緊張したけどうまく弾けました。大きくなってピアノを続けたいけど、幼稚園の先生になりたいです』と小さなピアニストは将来の夢も語ってくれました。



牧野市長に受賞の報告をする鈴木さん(写真右)と酒井さん



まなべの館に展示された手形花火

9  
8

## 今年は手形の花火も大輪

家族や恋人へのメッセージとともに『さばえ秋HANABI』

鯖江青年会議所のメンバーによって、5年前に復活した鯖江の花火大会『さばえ秋HANABI』。今年も日野川河川敷では、心温まるメッセージとともに1,500発の花火が打ち上げられました。また、今年で同会議所が創立50周年になるのを記念して、市民から手形を募集したところ、集まった手形は3,600枚にも。花火の中心に子ども、そして外側には大人の手形をきれいに並べ、『元気な子どもたちを大人の愛が包むまち』を表現した大輪の花を見事に咲かせました。



## 9/8 「河端太鼓『楽鼓』」 次は日本一!

【太鼓祭inとよた第3回西日本大会】で準優勝

下河端町(中河地区)の小中学生を中心に構成する和太鼓チーム「河端太鼓『楽鼓』」。8月に開催された「ふくい和太鼓選手権」を経て、西日本大会(愛知県豊田市)への出場を決めました。県外での演奏自体が初めてだったにも関わらず、「組太鼓ジュニアの部」で見事準優勝。同時に10月に埼玉県で開催される日本一決定戦出場の切符も手にしました。県、西日本と勝ち進んできた彼らが、次に向かうのは全国の大舞台。チーム結成から10年の節目を迎えた今年は、彼らにとって記念すべき飛躍の年になりそうです。



力強く太鼓を演奏するメンバー



市長室を訪れたメンバー  
(写真左から) 青木千佳さん、山本笙子さん、中島彩希さん

## 9/11 必ず連覇します!

『全日本クラブ卓球選手権』を前にメンバーが市長表敬

9月13日から福島市で開催される『全日本クラブ卓球選手権』に出場する越前市の卓球チーム『ミナミラボ』。チームに所属する次期国体の強化指定選手の山本笙子さんら中央中の3選手が、大会を目前にしたこの日、市長室を訪れました。3人は8月の北信越中学総合でも中央中を悲願の団体初優勝に導くなど、活躍を続けています。メンバーが「昨年に引き続き今年も必ず優勝します」と意気込みを語ると、牧野市長は「連覇を期待しています。将来は日の丸を背負う選手に」と激励しました。



結果発表の席で講評を述べる特別審査員の阿木燿子さん

## 9/6 さばえ近松文学賞 最優秀の近松賞に徳山さん(甲府市)が輝く

～近松門左衛門生誕360年を記念して創設 4,000字の短編小説に、県内外から556点の応募～

**近松賞 1点 「恋の手本」 徳山 容子 さん(甲府市)**

**優秀賞 3点**

「もじずりの椀」 中野 純賢 さん(坂井市)  
 「オシドリの恋」 瀧本 文絵 さん(滋賀県高島市)  
 「たまたて箱」 関 弘子 さん(群馬県高崎市)

**佳作 3点**

「赤い竜-幕末水戸天狗党異聞-」 岡部 晋一 さん(横浜市)  
 「妖」 小山 和子 さん(奈良市)  
 「牡丹慕情」 長谷川 勲 さん(あわら市)



# この夏、全国の舞台上で活躍した鯖江の子どもたち

今年も鯖江の子どもたちが、スポーツや吹奏楽など全国の舞台上で躍動した夏となりました。その素晴らしい活躍ぶりを一挙に紹介します。

## 全国中学校体操競技選手権大会

男子団体 3位  
中央中学校

女子団体 7位  
中央中学校



平澤和真、藤井太陽、白方孝  
關太博、板倉子龍、中山怜



(左から) 門井恭子、小谷沙也夏  
紙谷遥南、岩佐咲、橋本はるな

体操のまちの底力

## インターハイ【体操】

男子団体3位 4年連続の表彰台  
鯖江高校



荒屋敷響貴、岩佐亮、冨田悋貴、南瑛斗

## 平成30年の福井国体に弾み

### 全日本少年少女練成大会【なぎなた】

試合競技2年の部 優勝  
堀 奏恵さん(鯖江中)



演技競技中学生Cブロック 優勝  
岩佐 朱紗さん(中央中)写真左  
山本 恭子さん(中央中)写真右



## 北信越中学校総合競技大会【新体操】

男子団体 優勝(12連覇)  
東陽中学校



田中志門、吉村龍二、辻本晟也、嶋川唯人  
山口大智、田中志延、水野浩太郎



北陸吹奏楽コンクール 金賞 中央中学校



北陸吹奏楽コンクール 金賞 鯖江中学校

## 吹奏楽のまちの本領発揮



北陸吹奏楽コンクール 金賞 惜陰小学校  
北陸代表として、東日本学校吹奏楽大会への出場権を  
獲得しました！



相談を  
お待ちしております!



# 『がんばる企業のつよ～い味方』

連載  
その⑤

## 知って得する！ 『商業チャレンジチーム支援事業補助金』

### こんなとき、補助金が出ます！

市内で1年以上商業（飲食業を含む）・サービス業を営む3者以上の意欲ある中小企業者のチームで実施する販売促進事業や新商品・サービス開発事業等の経費の一部を補助します。  
※中小企業者チームの構成は同業種・異業種を問いません。

### 対象となる事業は・・・

販売促進・顧客創造を目的とした合同セール、合同広告、新商品、サービス合同開発など。

### 対象となる経費は・・・

景品、賞品、販売促進グッズ等の事業実施にかかる経費（景品、商品代、チラシ印刷代、広告代、謝金等）  
※商品仕入れ資金の経費や、設備投資（機械購入等）にかかる経費は、補助対象外です。

### 補助率は・・・

上記対象事業に係る経費の3/4以内  
（1チームあたり20万円以内）  
※国、県、市の他の補助事業と重複はできません。

### 皆さんこんなことに活用しています

菓子業者が連携し、コンテスト入賞作品を商品化。販売促進のため合同セール事業としてスタンプラリーを行った。



### こんなことにも使えます！

#### 【新商品・サービス合同開発事業】

菓子店と酒店が連携して、新商品開発に向けてスイーツを開発する。  
※商品開発等に関するアドバイザーへの謝金も補助対象となります。

#### 【合同広告事業】

若手事業者（飲食業）が連携して、店舗マップを作成。そのマップをそれぞれの店舗に置き、互いの店を紹介する。

必要書類の確認や申請書のダウンロードは

鯖江市中小企業支援制度

検索

☞ <http://www.city.sabae.fukui.jp/users/monodukuri/shienseido/>

問合せ先

中小企業等よろず相談所  
（商工政策課内） ☎53-2231

✉ [sc-shoko@city.sabae.lg.jp](mailto:sc-shoko@city.sabae.lg.jp)

ごみ減量化  
シリーズ連載⑤

# ダンボールコンポストをはじめよう!!

今月はダンボールコンポストの使い方について具体的に説明をします。

## 1 基材の中央に穴を掘る

初めて投入する時は、小さな穴から始めましょう。

2日目以降は空気を入れ込むように混ぜてから穴を掘り投入してください。

（注）全体的には混ぜないでください。  
箱の周りは乾燥している方が、箱を傷めず、長持ちします。



## 2 生ごみを投入する

生ごみの投入は1日500～1,000gが目安です。（毎日の平均が700～800gまで）  
生ごみの量が多い時は、翌日の投入量を減らすか投入を1日休むとよいでしょう。

家族が多く1日の生ごみの量が多い場合は、ダンボールコンポストを増やすか他のコンポストとの併用をお勧めします。



## 3 周りの基材で生ごみを埋める

投入した生ごみが隠れるよう、周りの基材をかぶせるようにかける。

肉・魚類が基材から出ているとアンモニア臭の原因になるので注意してください。



## 4 虫よけキャップをかぶせる

シワやたるみのないよう、すっぽりとダンボールの底まで虫よけキャップをかぶせます。

虫の侵入を未然に防ぐことができるので必ず利用してください。



これを毎日繰り返すだけ！とても簡単です。

ポイント

水分量は、基材を握って離れた時に、握ったカタチが残り、少し崩れる程度が最適です。水分量が多いとにおいの原因になるので気を付けてください。



10月の説明会は13日(日)と24日(木)に開催

エコネットさばえでは、毎月第2日曜（午後1時～初心者向け講座・午後3時～経験者向け講座）と第4木曜（午後7時30分～合同講座）を開催しています。  
また、数人のグループが集まる場所があれば、こちらから説明に伺います。

捨てる前にまず“食べきり”について考えてみましょう。私たちはおいしいふくい食べきり運動を提唱しています。



問合せ先 エコネットさばえ ☎52-0050



# 10月から『景観条例』を改正します

この条例は、歴史や自然と調和した鯖江の美しい景観を形成することを目的としています。鯖江の美しい景観を将来に残していくためには、地域が主体となって景観づくりに取り組むことが求められます。地域の皆さんで話し合っ景観のルールを作り、地域の景観づくりに取り組んでみませんか。

景観づくりに住民の関心が高い地域や、積極的な取り組みが望まれる地域に対して、市では、ルールづくりなどさまざまな支援を行います。

## 地域主体の景観づくりの進め方のイメージ

第1段階 景観に対する意識を持つ

第2段階 仲間作り・仲間探し

第3段階 景観づくり地域団体になって、まちをどんどん良くしよう!!



## 景観条例に基づく届け出について

市内で大規模な建築などを行う場合は、**行為の30日以上前**に、市へ届け出をしてください。

市では、景観上問題がないかを審査し、不適切な部分があった場合は、指導などを行う場合があります。

## 届け出の対象となる行為は次のとおりです

- ①延べ床面積が500㎡を超えるもの、地盤面からの高さが13mを超えるものおよび階数が4以上の建築物の新築、増築、改築、移転または外観の変更
  - ②地盤面からの高さが13mを超える煙突、高架水槽、街路灯等または高さ2mかつ長さ30mを超える垣、柵、塀の工作物の新築、増築、改築、移転または外観の変更
  - ③地盤面からの集積または貯蔵の高さが3mを超えるものおよびその用に供される土地の面積が1,000㎡を超えるもの
  - ④地盤面からの高さが4mを超える屋外広告物
- ※増築・改築の場合は、増築・改築した部分と既存部分を合わせた延べ床面積500㎡を超える場合および高さが13mを超える場合も届け出が必要です。

# 見つけてください!ふるさと鯖江の自慢風景

～鯖江市の良好な景観づくりを推進するため

鯖江百景を募集しています～

**応募対象** 市内の自然、歴史、街並み、集落、道路、庭園、緑地、建造物など。ただし、現在選定されている57景以外のもの。(57景は市ホームページで『鯖江百景』と入力し検索してください。)

**募集期間** 平成26年1月31日(金)まで

**応募方法** 応募用紙に記入の上、写真を同封して都市計画課へ郵送または持参してください。応募用紙は都市計画課、各地区公民館にあるほか、市のホームページからダウンロードできます。

※応募した景観が百景に選ばれた場合は、市の地場産品をプレゼントします。

問合せ 都市計画課 ☎53-2239 ☎51-8166

# 『農業がしたい』あなたを応援します！

市では、『農家になりたい』『余暇を利用して農業をしたい』『家庭菜園がないけど野菜を作りたい』など、市民の皆さんの要望にあった就農を支援します。

また、(公財)農業公社グリーンさばえでは、貸し出しが可能な農地情報の提供と仲介を行うほか、新規就農や経営規模の拡大などで農地を探している人の相談も受け付けています。

## ■ 専業で 就農したい人は…

国と県の就農関係事業を活用して、独立就農または農業法人等での就業を目指す人を支援します。



### 【就農までのフロー】

- 1 就農相談 営農形態、作目などを確認します。
  - 2 体験研修 県園芸センターや里親農家で1週間から2年間の研修が可能です。
  - 3 就農計画 営農開始時の作付け計画や所得目標などの計画を作成します。
  - 4 農地の確保 希望する地域で農地を探し、利用権を設定します。
- ※農業生産に必要な機械・施設の整備に、国・県の補助事業の活用が見込めます。



◀橋本万己さん(下野田町)は、3年前に独立就農を目指してハウス園芸を開始し、県と市の制度を活用しながら、農営を続けています。現在所有するハウス5棟でキュウリとトマトを育てています。

## ■ 副業・余暇で 農業をしたい人は…

市の新規就農事業(鯖江市新規就農支援システム)で、就農計画の作成、農地の確保、栽培技術の指導、販路の紹介、農業機械等購入の助成を行い、早期の就農定着を支援します。



### 新規就農(本格的に農業をしたい人)の条件

- ・収益を得ることを目的
- ・20歳以上70歳未満
- ・農地所有面積0~1,000㎡未満
- ・耕作面積1,000㎡以上
- ・農業に常に従事し農地の全てを効率的に耕作
- ・市内で農業ができる距離に住んでいる
- ・施行期間 2年

### 市民就農(余暇等で農業をしたい人)の条件

- ・余暇等を利用して収益を得ることを目的
- ・20歳以上70歳未満
- ・農地所有面積0~1,000㎡未満
- ・耕作面積300㎡以上1,000㎡未満
- ・農地の全てを効率的に耕作
- ・市内で農業ができる距離に住んでいる
- ・施行期間 3年

## ■ 趣味や楽しみで農業をしたい人は…

農業に親しみ、自家消費を目的に耕作したい人に、「市民農園」を紹介しています。(公財)農業公社グリーンさばえにお問い合わせください。



問合せ先 農林政策課・(公財)農業公社グリーンさばえ ☎53-2234



平成23年度に続き、今年度も『ゆめみらい債』を発行します

12月  
販売決定

# 市民公募債「元気さばえっ子・ゆめみらい債」

(総額4億円)

同時期5年物国債よりも **若干上乗せした金利** での販売を予定しています。



## 「元気さばえっ子・ゆめみらい債」とは何ですか？

鯖江市が発行する債券で、安全性の高い金融商品の一つと考えてください。  
市が総額4億円分の「元気さばえっ子・ゆめみらい債」を発行し、市民の皆さんに購入していただくことで、4億円の資金を調達します。



## 資金は何に使われますか？

豊小学校屋内運動場の建設や総合体育館の整備などに活用します。



## 市民から資金を調達する目的は何ですか？

「元気さばえっ子・ゆめみらい債」を発行する最大の目的は、市民の皆さんに、公募債の購入により投資家の立場で市政に参加していただくことにあります。「元気さばえっ子・ゆめみらい債」というネーミングには、公募債の購入を通して市民の皆さんにも市政に参加していただき、市民と行政が一体となって、鯖江市の将来を担う「さばえっ子」が未来に夢をもって元気に学び育つ環境を整備していこうという想いを込めています。

これを一つの契機として、市民の皆さんの市政への関心が高まり、『市民が主役のまちづくり』がさらに発展していくものと大いに期待しています。



## 購入者のメリットは何ですか？

預貯金や同時期の国債よりも高い金利を見込むことができます。現在、5年満期での発行を予定しています。また、12月発行の5年利付国債応募者利回りを参考に若干上乗せした利率で、年2回(6月・12月)の利払いを予定しています。また、満期の5年後には、元本(ご購入金額満額)をお返しします(途中解約も可能ですが、その場合には元本割れするリスクを伴います)。

なお、購入いただいた人には、地場産品の記念品の贈呈を予定しているほか、豊小学校現場見学会の実施を予定しています。



## 誰でも購入できますか？

購入申込日現在、次の条件のいずれかに該当すれば購入可能です。ただし、先着順で販売し、総額4億円に達した時点で販売を終了します。

- ① 鯖江市に住民登録・外国人登録している20歳以上の個人
- ② 市内の事業所等に勤務している20歳以上の個人
- ③ 市内に営業拠点を持つ法人および団体 など



## どのようにしたら購入できますか？

12月中旬に株式会社福井銀行の鯖江市内各支店(鯖江支店、神明支店、河和田支店、住吉支店、東鯖江支店)で販売する予定です。

一人(法人・団体)当たり300万円まで、10万円単位で購入することができますので、購入申込日までに購入資金をご準備ください(その他手数料などの諸費用はかかりません)。

その他購入方法に関する詳細は、広報さばえ12月号や市役所、株式会社福井銀行等に備え付け予定のチラシなどでお知らせします。

問合せ 財政課 ☎53-2220

# 10月1日から高齢者肺炎球菌予防接種の一部助成を開始します

肺炎は、日本人の死亡原因の第3位です。肺炎の原因の多くは、肺炎球菌によるもので、感染すると重症になりやすく死に至ることもあります。肺炎予防のために、予防接種を受けましょう。

《対象》 以下の全ての要件に該当する人

- ・市内在住の75歳以上の人
- ・過去に、ひ臓の摘出を受けていない人
- ・過去5年間にこのワクチンを接種していない人

《申請手続方法》

接種前に健康課に申請書を提出してください。審査後、対象者には接種券兼予診票を交付します。

《助成金額》 3,000円(※事前申込制)

※料金から3,000円を引いた額が、自己負担となります。医療機関によって接種料金が異なりますので、予約の際にご確認ください。

《接種場所》 市内の指定医療機関(下記のとおり)

健康課  
☎52-1138

## 高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ

《対象》

- 市内在住で接種を希望し、次のいずれかに該当する人
- ①65歳以上の人(23.9.30までに生まれた人に個人通知をします。)
  - ②60~64歳の人で、心臓、腎臓、呼吸器、免疫のいずれかの機能に慢性的な高度障がいがある人(身体障害者手帳1級程度)
- ※②の人は申請書の提出が必要です。

《接種期間》

10月1日(火)~平成26年1月31日(金)(休診日を除く)

《負担金》 1,500円(生活保護受給者は無料)

※公費負担は、1人1回のみです。

《接種場所》

- ・市内の指定医療機関(下記のとおり)
  - ・越前市、南越前町、池田町、越前町、旧清水町の指定医療機関(健康課までお問い合わせください。)
- ※施設入所や入院等の理由により上記以外での接種を希望する人は、接種前に申請書を健康課まで提出する必要があります。

※各申請書はホームページからダウンロードできます。

## 市内の指定医療機関(予防接種を受ける前に必ず医療機関に連絡してください)

### 【肺炎球菌・インフルエンザ】

医療機関名	TEL	医療機関名	TEL	医療機関名	TEL
一乗医院	☎65-0052	鯖江清水眼科	☎51-0067	土屋医院	☎51-2100
加藤産婦人科	☎51-1285	鯖江内科医院	☎62-0111	ともだち診療所	☎51-4895
川口小児科医院	☎51-0025	鯖江リハビリテーション病院	☎51-2755	野尻内科胃腸科医院	☎51-1460
木水医院	☎51-7557	品川クリニック	☎51-0011	馬場医院	☎51-1677
きむら内科医院	☎54-0707	嶋田整形外科医院	☎54-0500	はやしクリニック	☎25-1884
木村病院	☎51-0478	高野医院	☎65-0236	広瀬病院	☎51-3030
くぼたクリニック	☎53-2511	高野病院	☎51-0845	藤田胃腸科・内科・外科医院	☎52-5200
公立丹南病院	☎51-2260	たかはし内科婦人科医院	☎54-0550	前田医院	☎51-0585
今野内科	☎51-1018	高村病院	☎51-2030	丸山内科循環器科医院	☎29-0008
斎藤医院	☎51-0073	谷川病院	☎51-4132	山岸医院	☎65-1084
斎藤病院	☎51-0593	津田クリニック	☎62-0222	リハビリセンター王山	☎51-7720

### 【インフルエンザ】

医療機関名	TEL	医療機関名	TEL	医療機関名	TEL
伊与整形外科	☎51-6300	カマカズ医院	☎51-0207	土屋耳鼻咽喉科クリニック	☎54-0555
皮膚科 鈴木医院	☎51-0232	みどりヶ丘病院	☎51-1370	柳沢医院	☎52-6100



# 情報ガイド

人口の動き(9月1日現在)  
世帯数 22,558  
男 33,482  
女 35,508  
計 68,990 (前月比+38)

## お知らせ

### 「松堂庵」呈茶サービスの お知らせ

都市計画課 ☎53-22309

西山公園の嚮陽庭園にある休憩所「松堂庵」で、茶道体験(おもてなしの呈茶)を行います。

**日時** 10月20日(日)・27日(日)

午前10時～午後3時

※荒天時は中止します。

**場所** 西山公園嚮陽庭園(東山中段の庭)

**料金** 300円(お菓子付き)

※先着50人

### 提案型市民役事業「まなべ学講座」 第1回 まなべて学べ クイズラリー in 西山

NPO法人 平成謙光舎

☎0800-636091-9242

西山公園の素晴らしい景観を楽しみながら、鯖江や問部家の歴史に關するクイズに挑戦してみましよう。

**日時** 10月13日(日)

午後1時～2時30分

**集合場所** 西山公園噴水前

**対象** 小学生以上(低学年は保護者同伴)

**定員** 40人

**参加費** 無料

**申込方法** 電話でお申し込みください。

**申込締切** 10月5日(土)

### 職場での悩みごと無料相談 会を開催します

福井県労働委員会

☎0776-20-0597

解雇・賃金など、労使関係に悩みや困りごとはありませんか。労働問題の専門家(福井県労働委員会委員)が相談に応じます。予約は不要です。気軽にお越しください。秘密は厳守します。

**日時** 10月6日(日)

午後1時30分～4時30分

**場所** 越前市福祉健康センター(アールプラザ武生4階) 越前市府中1丁目11-2

※詳しくはホームページをご覧ください。さい。(福井県労働委員会)で検索)



## 駅伝による交通規制のお知らせ

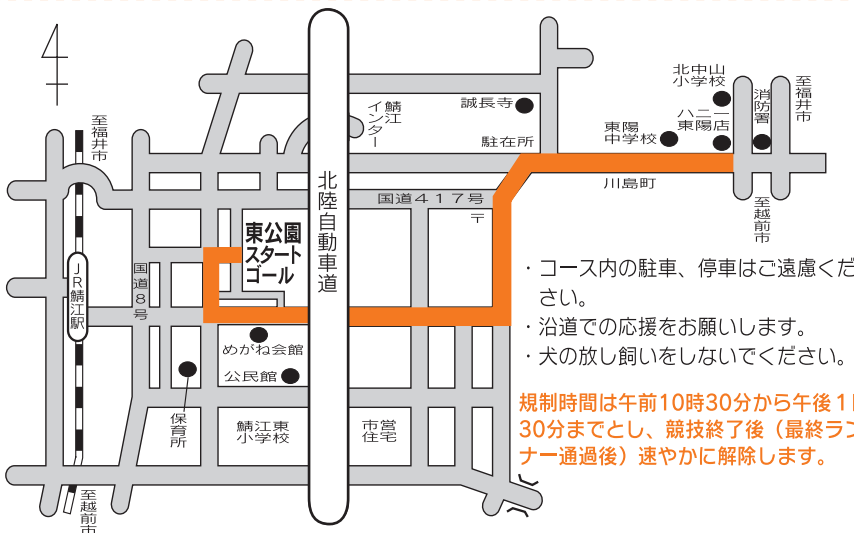
鯖江市陸上競技協会 ☎51-0485

駅伝のため、東公園陸上競技場から八二一東陽店(戸口町)近くの交差点まで交通規制となります。ご協力ください。

### ●福井県駅伝選手権大会(雨天決行)

日時 11月4日(月・祝) 午前10時～午後1時30分

### 駅伝大会交通規制図



- ・コース内の駐車、停車はご遠慮ください。
- ・沿道での応援をお願いします。
- ・犬の放し飼いをしないでください。

規制時間は午前10時30分から午後1時30分までとし、競技終了後(最終ランナー通過後)速やかに解除します。

### つつじバス路線変更および 停留所の休止

駅伝大会の交通規制に伴い、つつじバスの路線が変更となり、停留所が休止となります。ご了承ください。

#### 新横江線

第1便・嚮陽会館(9:25)→嚮陽会館(9:58)  
第2便・嚮陽会館(12:30)→嚮陽会館(13:03)  
※体育館西、文化センター、斎藤病院南、新町の各停留所が休止

#### 河和田線

第2便・ラポーゼかわだ(9:00)→嚮陽会館(9:46)  
第3便・嚮陽会館(10:00)→ラポーゼかわだ(10:41)  
ラポーゼかわだ(10:48)→嚮陽会館(11:25)  
第5便・嚮陽会館(11:25)→ラポーゼかわだ(12:11)  
ラポーゼかわだ(12:30)→嚮陽会館(13:07)  
※横越西、横越、斎藤病院北、出口、花出、原の各停留所が休止

つつじバス問合先 総務課 ☎53-2243

## 「農地よろず相談会」のお知らせ

鯖江市農業委員会事務局（農林政策課内）  
 ☎ 53-2234 ☎ 51-8153

転用・相続など農地に関するさまざまな問題についての相談会を開催します。

**日時** 10月8日(火) 午後2時～5時

**場所** アイアイ鯖江 2階相談室

**相談員** 司法書士 孝久 忠央氏

**申込方法** 電話またはFAXでお申し込みください。

**申込期限** 10月2日(水) 午後5時

※必ず事前にお申し込みください。開催日当日のお申し込みはできません。

## 10月1日～7日は「公正証書週間」

武生公正証役場 ☎ 5689

公正証書は法務大臣から任命された公正証書作成官が作成する文書です。遺言や金銭、土地建物の賃貸借、離婚に伴う養育費など大切な契約を公正証書しておくことで、争いを未然に防止し、財産を守ることが出来ます。執務時間外相談所を開設します。秘密は厳守します。

**日時** 10月2日(水)・3日(木)

午後5時～7時

**場所** 武生公正証役場

※通常の相談は平日午前9時～午後5時 ※相談は年中無料です。

## 不用品交換情報

鯖江市消費者センター  
 ☎ 53-2204

【ゆずります】

高齢者用手押し車、書棚(高さ175～180cm・幅190cm)、柔道着(1サイズ)、剣道着(1サイズ)、梅酒用瓶、武生高女子用夏冬制服一式、キジのはく製、調乳ポット、バスチェア、冷凍冷蔵庫、食器洗い乾燥機、ソリ、1斗用升、除湿機、卓球台、一面鏡(座鏡)

【ゆずってください】

車いす、電動車いす、テニスラケット、地デジ対応テレビ、ベビーカー、ベビーラック、ノートパソコン、ポータブルミシン、ロックミシン、コードリール、アイロン台、幼児用自転車、中学校通学用自転車、鯖江中通学用ヘルメット、進徳小体操服冬用ズボン(120cm)、鯖江中夏冬冬上下(160cm)、惜陰小夏冬用女児制服(150～160cm)、惜陰小体操服夏冬上下(150～160cm)、キャンプ用テント(6～7人用)、キャンプ用寝袋、畳、じゅうたん、ラグ、パーテーション、パラスル、食卓用テーブル、椅子、簡易ベッド、屋外用丸テーブル、エレクトーン、生ごみコンポスト

**登録期間** 半年

## 子育て支援情報

子育て支援センター ☎ 51-3527 ☎ 51-2992

今月の子育て支援事業の予定は次のとおりです。ご家庭で子育て中の皆さんの参加をお待ちしています。

### なかよし講座

日時	内容
10月16日(水) 10:30～	「保育園(所)・幼稚園説明会」 講師 公立保育所所長・幼稚園副園長 定員 30組(申込制)
10月21日(月) 10:00～11:30	子育て講座 「お母さんの気になることにお答えします」 講師 保育カウンセラー 富田 純子 先生 定員 20人(申込制) ※託児あり ※なかよし一むに「ママの疑問ポスト」が置いてあります。気になること、先生に聞きたいことなどをお待ちしています。
10月26日(土) 10:00～	お父さんデー 「パパと西山公園をお散歩しよう!」 集合場所 らんちる一む ※申込制 ママと一緒にの参加も大歓迎です。

## 秋のツキノワグマ出没に注意!!

秋から冬にかけて、クマは冬眠のためエサを探して活発に行動します。県内はクマの生息地なので、どの山でもクマと出会う可能性があります。以下の点には、特に注意してください。

### <クマと出合わないために>

- ◆頻繁に物音(鈴、笛、ラジオなど)や声を出して歩く。
- ◆入山地域のクマの出没状況を事前に確認する。
- ◆見通しの悪い場所には立ち入らない。

### <クマを引き寄せない>

- ◆放置野菜・果樹などによりクマを誘引しない。
- ◆人家近くのハチの巣やカキ、クリ、ドングリ、ギンナンに注意する。  
(収穫予定のないカキ、クリ等は早めに撤去してください。)

### <クマに遭遇したら>

- ◆落ち着き、騒がず、ゆっくり後退する。子グマの場合は親グマに注意する。
- ◆攻撃が避けられないときは、地面に伏せ、両手で首の後ろをガードして頭と首を守る。

県内のクマ情報は、ホームページ「ツキノワグマによる人身被害防止のために」をご覧ください。  
 (http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/shizen/tixyouzixyuu/tukinowaguma2.html)

### 【問合せ先】

福井県安全環境部自然環境課 ☎ 0776-20-0306  
 農林政策課 ☎ 53-2233





## 第38回動物愛護に関する 標語コンクールの入賞作品発表

西山動物園 ☎52-2737

7月に募集した日本動物園水族館協会主催の動物愛護に関する標語について、3,074点のご応募ありがとうございました。入賞作品を紹介します。

### 優秀賞

またきたいな  
わくわくはっけん どうぶつえん  
神明小学校 1年 渡辺 釉衣

こっちにおいてどうぶつくん  
ぼくといっしょにあそぼうよ  
北中山小学校 1年 福嶋 悠介

ねこもいぬもありさんも みんななかよく  
ちいさくてもたいせつなのち  
惜陰小学校 2年 宮本 芽依

そのペット、家族じゃないの？ すてないで!!  
進徳小学校 3年 前田 恭吾

いろんな命をもらって 生きている。  
おたがいの命を大切に  
片上小学校 6年 西川 可純

西山動物園賞 30人

## 第2回健康づくり講演会

「これだけは知っておきたい！  
糖尿病」〜どんどん増えている  
高血糖者。あなたは大丈夫？〜

健康課 ☎52 1138

最近の市の健診結果では高血糖の人が増えていきます。高血糖は自覚症状がなく、糖尿病が悪化し、合併症を発症すると、生活に支障を来すだけでなく、家計への影響も大きくなります。

糖尿病による透析患者も増えていることから、透析をしている人の生活体験の話も交えて、高血糖が体に与える影響や予防について一緒に学びましょう。

日時 11月6日(水) 午後7時〜9時  
(受付 午後6時45分〜)

場所 アイアイ鯖江 多目的ホール

内容

①透析患者の生活について

講師 福井県腎友会

名誉会長 大田 保彦氏

②講演 「糖尿病とは？病態・治療・予防」

講師 福井中央クリニック

糖尿病・代謝内科

医師 笈田 耕治 先生

(福井県糖尿病対策推進会議副会長)

※自覚症状がない時こそ、年1回の健康診査を受けましょう。



郷土出身で創作紙粘土作家として県内外で活躍する、かとうかずお氏の初期の作品から最新作までを紹介する企画展を開催します。

人体の部位をおもしろおかしく表現した『からだから語』、本展のために制作した『おもしろそう(僧)』シリーズ、さらには、昭和中期の鯖江を背景に、子どもの遊びを表現した『あの頃』シリーズを展示します。そのほか、県内外の企業から制作依頼を受けた作品をパネルで紹介するなど、かとうかずおの笑いの世界18年間の軌跡をお楽しみください。期間中、いろいろなサプライズイベントを予定しています。

日時 9月28日(土)〜11月4日(月・祝)  
午前9時〜午後5時  
※休館日 9月30日  
10月7日・15日・21日・28日

場所 まなべの館 1階展示ホール1・2  
観覧料 大人500円  
中学生以下は無料

問合せ まなべの館 ☎51-5999

売り切れ次第、  
発売終了です！

## 新市町村振興宝くじ オータムジャンボは県内の市町で購入を

(公財)福井県市町振興協会 ☎0776-57-1633

新市町村振興宝くじオータムジャンボ宝くじの収益金は、市や町の明るく住みよいまちづくりに使われます。ぜひ県内の市町で購入をお願いします。

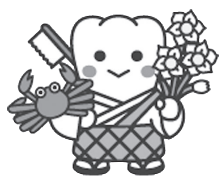
●オータムジャンボ  
1等・前後賞合わせて3億9千万円  
発売期間 10月11日(金)まで



## おとなの無料歯科健診

健康課 ☎52-1138

県と(社)福井県歯科医師会では、無料歯科健診を実施します。ぜひこの機会に歯科健診を受けて、むし歯、歯周病の進行予防やお口のケアについて相談しましょう。



**実施期間** 平成26年3月31日まで  
**実施場所** 県内の無料歯科健診協力歯科医院  
※まずはかかりつけの歯科医院にお問い合わせください。  
**対象** 18歳以上の人、または妊産婦の人  
(※産婦とは産後1年までの人)

**受診方法**  
①事前に健診を希望する歯科医院に、「おとなの歯科健診の予約」を申し込んでください。  
②歯科医院で生年月日が確認できる健康保険証、運転免許証等を提出してください。(妊産婦の人は母子健康手帳を持参してください。)  
※健診の結果、歯のクリーニングや治療が必要な場合は、自己負担となります。  
※詳しくは、県健康増進課ホームページをご覧ください。

## 健康づくり体験喫茶

40～74歳の鯖江市国民健康保険加入の皆さん、病院や事業所などの健診結果を持って、気軽にお立ち寄りください。家族や友人を誘って、健康づくりに役立つ情報をゲットしましょう。希望者には、個別対応を行います。

**日時** 10月11日(金) 午前9時30分～正午  
午後1時～4時30分

**会場** アイアイ鯖江 多目的ホール **参加費** 無料  
**持ち物** 「病院での血液データ」、「勤め先で受けた健康診断結果票」、「自費で受けた人間ドック結果票」など  
※申し込みは不要です。

●「血圧」をテーマに、さまざまな体験コーナーを設けます。  
①コロトコフ音を聞いてみよう ②味覚チェックをしよう  
③リラクゼーション運動を体験しましょう

飲み物と茶菓子が  
楽しめます♪

### お父さんデー「お父さんと遊ぼう」

女性活力・人権推進室  
☎53-2214

お父さん、毎日のお仕事お疲れさまです。親子で「ふれあい遊び」を楽しみ、ゆったりとしたひとときを過ごしましょう。

**日時** 11月17日(日) 午前10時～  
(受付 午前9時30分～)

**場所** アイアイ鯖江 多目的ホール  
**対象** 小学校入学前の父子(家族も一緒にご参加ください。)

**内容** ・ふれあい運動遊び  
・おはなしタイム

**講師** ふれあい運動遊びインストラクター 奥山 光世氏

**参加費** 無料

**申込締切** 11月14日(木)

**申込方法** ①住所、②お父さんの名前(フリガナ)、③お子さんの名前(フリガナ)・年齢、④電話番号(携帯可)を記入の上、持参、または電話、郵送、FAX、メールのいずれかでお申し込みください。

**申込・問合せ先**

・子育て支援センター  
〒916-0027 桜町3丁目7-20  
☎51-3527・☎51-3768  
✉SC-Kosodate@city.sabae.fukui.jp  
・女性活力・人権推進室  
〒916-8666(住所記入不要)  
☎51-8156  
✉SC-Joseiinken@city.sabae-jg.jp

### 文化の館からのお知らせ

文化の館 ☎52-0089

第104回さばえライブラリーカフェ

テーマ 「エピソードイクス」

～一卵性の双子は同じDNAを持つているのになぜ違うのか？～

**日時** 10月21日(月) 午後7時～9時  
(受付 午後6時30分～)

**場所** 文化の館 喫茶室

**内容** 両親からDNAを受け継ぎ、1つの細胞から分裂した約60兆のヒトの細胞は全て同じDNAを持つはずなのに各所で各役割を果たすことができます。一卵性の双子も全てが同じではありません。このようにDNA配列に依存せず調節され、情報が世代を超え受け継がれていく現象「エピソードイクス」について紹介します。

**講師** 福井大学准教授 沖 昌也氏

**参加費** 500円(コーヒー・ケーキ付き)  
※事前申し込みは不要です。

**映像シアター**

題名 「ネコナデ」(1時間25分)  
**日時** 10月19日(土) 午後1時20分～  
(午後1時15分開場)

**場所** 文化の館 2階多目的ホール  
※最初の10分間は福井ビデオ映像クラブ制作の郷土ビデオを上映します。



## エコネットさばえからの お知らせ

環境教育支援センター(エコネットさばえ)

☎0050 ☎0909

### さばえeecoリーダー養成講座(第2回・第3回) あなたもeeco博士になれる！

環境問題各分野を楽しく学び、腕試しの検定試験を受けましょう。3分野(6コマ)にわたり養成講座を開催します。いろいろなジャンルを学びあなたもeeco博士になりましょう。

**日時** 第2回 10月6日(日)

午後1時30分～4時30分

第3回 10月27日(日)

午後1時～3時30分

**検定試験** 27日 午後4時～5時

**場所** エコネットさばえ

### 殿上山植樹祭 福井の里山地球温暖化防止 ごもりんごなぐ・ゆめせエコ探検隊

私たちは日常生活の中でやむを得ずCO<sub>2</sub>を排出していますが、CO<sub>2</sub>を吸収する唯一の方法は木を植えることです。植樹することでその大切さを体験してください。また、福井豪雨災害跡にどんぐり(広葉樹)の苗を植え、災害に強い森を育てましょう。

**日時** 10月13日(日)

午前9時～午後3時

※雨天の場合14日(月・祝)

**集合場所** 尾花町中山間交流会館駐車  
場

**植樹場所** 尾花町殿上山中腹(尾花  
キャンプ場下)

※植樹地まではバスで移動します。

※昼は汁ものを準備します。おにぎり等昼食および飲み物を持参してください。

※保険加入のため、必ず事前にお申し込みください。

### ごもりんごなぐ・ゆめせエコ探検隊 さばえの環境について学ぶ『こどもエコ探検隊』を募集します。

今年「は里地里山の自然環境について体験します。」

**日時** 10月26日(土) ※雨天決行

午前8時～午後4時

**集合場所** 市役所正面駐車場(バス  
で移動)

**対象** 小学3～6年生とその親

※親子2人1組

**定員** 20組(※定員になり次第締め  
切ります。)

**内容** 河和田川でオシドリや水生生  
物の観察・うるしの里会館見学・

中山公園

※一部内容を変更する場合があります。

**参加費** 親子1組1000円(バス  
代・昼食含む)

※持ち物などの詳細は後日参加者に  
連絡します。

**申込方法** 電話でお申し込みください。

## 平成25年産

### 「さばえ菜花米」の販売

J A たなんん購買課(米配送センター)

☎0120(37)0888

「さばえ菜花米」は、市が特産化を進める「さばえ菜花」を活用し、農薬を5割以上削減し、化学肥料を使用せず、環境に配慮した特別栽培米です。

### 販売価格

玄米 30キロ 1万1500円

精米 10キロ 4680円

5キロ 2380円

※11月8日(金)まで新米キャンペーン  
価格で販売します。

## 年金・雇用問題

### なんでも無料相談会

福井県社会保険労務士会

☎0776(21)8157

健康保険・公的年金制度・介護保険などの社会保険制度全般、雇用保険・労災保険・労働問題などの労働に関する事、助成金関係など

**日時** 10月11日(金)

午前10時～午後4時

**場所** 文化の館 2階会議室3

**相談員** 社会保険労務士

## 10月21日(月)～27日(日)は 「行政相談週間」です

市民窓口課 ☎532270

毎日の暮らしの中で、行政(国や県、市の仕事)に対する意見や苦情はありませんか。行政相談委員が皆さんと行政の間に立ち、公正・中立な立場から問題解決のお手伝いをします。

### ●1日合同行政相談所

「相続」「登記」「税金」などの専門家が日ごろの悩みに無料で応えます。

①日時 10月23日(水)

午後1時～4時

**場所** ショッピングシティ・ベル

②日時 10月29日(火)

午後1時～4時

**場所** 越前市福祉健康センター

**問合せ先** 福井行政評価事務所

☎0776(26)1100

### ●定例行政相談

市では、毎月第2木曜日に、定例の市民相談を行っています。相談は無料で、秘密は厳守します。

**日時** 10月10日(木)

午前10時～午後3時

**場所** アイアイ鯖江 2階相談室

**相談内容** 行政・人権に関する相談

### 行政相談委員

西野 壽富子氏

三田村 與治氏

岸本 秀治氏

夢みらい館さばえからのお知らせ

夢みらい館さばえ ☎(51)1722  
 yumemirai@wt.ttn.ne.jp

ストレッチアサポート講座

「かたくなな心に向き合う手だて」  
 身近な人が心を閉ざしてしまったり、  
 時、どう向き合えばいいのでしょうか。  
 心の扉をそっと開けて、凍りついた  
 心を温める手だてはないのでしょうか。  
 か。一緒に学びましょう。

**日時** 10月22日(火)  
 午後1時30分～4時  
**講師** 福井県立大学准教授  
 吉弘 淳一氏

**参加費** 無料  
**ふるさとの味料理講座**  
 ～秋野菜を使って～  
 毎日の献立に困っていませんか。  
 男性や若者のグループ、カップルで  
 の参加大歓迎です。ふるさとの味を  
 学びましょう。

**日時** 10月27日(日)  
 午前10時～正午  
**講師** 管理栄養士 増永 初美氏  
**参加費** 1人1000円程度  
**申込締切** 10月19日(土)

**場所** 夢みらい館・さばえ  
 ※託児を希望する人は、事前にお申  
 し込みください。

〈提案型市民役事業〉

介護するとき・されるとき  
 ～あなたの家族は大丈夫？～

地域の男女共同参画を推進する  
 「男女共同参画地域推進委員会」の  
 西部部会が企画・実施する事業です。  
 ぜひ、ご参加ください。

**日時** 11月2日(土)  
 午後1時30分～4時  
**場所** 立待公民館 多目的ホール  
**内容** 講演「介護するとき・されるとき」  
 ・ やつてみよう：ミニ介護体験  
 ・ 介護用品を見てみよう&食べてみ  
 よう

・ みんなで考えてみよう：家族の介護  
 ※介護用品のプレゼント付きです。  
**申込締切** 10月25日(金)

晩秋のウォーキング

「北国街道 今庄の宿場町散策」  
**日時** 11月10日(日)

午前9時～午後3時  
**集合時間** 午前8時50分  
**集合場所** 夢みらい館・さばえ  
**行程** 今庄湯尾峠～今庄の宿(約2  
 時間徒歩)昼食休憩～宿場散策～  
 文政の道しるべ(バスで帰路)

**持ち物** 軍手、つえ、熊よけの鈴  
**参加費** 1000円(※弁当を希望  
 する人は、別途400円必要です。)

**定員** 50人(※応募多数の場合は抽選)  
**申込締切** 10月25日(金)〈消印有効〉

**申込方法** はがきまたは直接、夢み  
 らい館・さばえまでお申し込み  
 ください(電話、FAXでの申し込  
 みは不可)。

**申込・問合先** 夢みらい館・さばえ  
 〒916-0002  
 三六町1丁目4-20

**人権擁護委員会にご相談ください**  
 女性活力・人権推進室  
 ☎(53)2214

地域住民の基本的な人権を守るため  
 に、人権意識の啓発や相談業務を行  
 い、人権が侵害されている場合には、  
 救済のための処置をとります。

氏名	電話番号	担当分野
高野 昭三	☎65-0834	家族問題、同和問題
橋本 幸子	☎51-0966	高齢者問題、女性・スローカー問題
山田 喜久代	☎52-0358	子ども問題、女性問題
荻野 良雄	☎52-2083	障がいに関する問題、高齢者問題
山口 研一	☎65-2459	子ども問題、障がいに関する問題
高島 純子	☎52-2181	DV問題、同和・外国人問題
友金 成子	☎62-1670	子ども問題、家族問題
後藤 まゆみ	☎52-7418	女性問題、同和問題
里見 淳英	☎52-2564	高齢者問題、障がいに関する問題
石山 千津子	☎62-2414	子ども問題、女性問題

復興応援 さんま祭り開催

誠市実行委員会事務局(一社)鯖江観光協会  
 ☎(51)2800(鯖江商工会議所内)

今年も岩手県大船渡港産のさんま  
 直送による「誠市de復興さんま祭り」  
 を開催します。従来の骨董市や飲食、  
 物産市も開催しています。

**日時** 10月13日(日)  
 午前8時～正午ごろ  
**場所** 本山誠照寺境内  
**内容** 復興応援さんま祭り  
 (焼き) 1匹150円  
 (生で持ち帰り) 1匹100円

※当日販売の生さんまの予約を10月  
 10日(木)まで受け付けます。  
 ※「誠市」は、本山誠照寺境内で開か  
 れる骨董市で、毎月第2日曜日の  
 午前6時から午後2時まで開催し  
 ています。骨董を中心に、手作り  
 小物や地場の野菜、飲食店など約  
 80店近くが出店しています。

**司法書士法律相談会の開催**  
 福井県司法書士会  
 ☎0776-300001

10月1日は「法の日」と定められ  
 ています。これを記念して無料相談  
 会を実施します。

**日時** 10月5日(土)  
 午前10時～午後4時  
**場所** アイアイ鯖江  
 ※事前予約は不要です。



## 介護予防いきいき講座 (元気でいきいき過ごしま専科)

長寿福祉課 ☎53-2265

一度に3つの講座が体験できます。

- ①相談しま専科 看護師などに相談できます。
- ②学びま専科 介護予防について学びます。
- ③楽しみま専科 体操やレクリエーションを楽しみます。

**対象** 65歳以上の人 **参加費** 無料  
**持ち物** 眼鏡(必要な人)、お茶などの飲料水

### 10月の日程

市民ホールつつじ	4(金)・18(金)	13:30~15:30
新横江公民館	9(水)・23(水)	10:00~12:00
神明公民館	9(水)・23(水)	10:00~12:00
中河公民館	3(木)・17(木)	10:00~12:00
片上公民館	7(月)・21(月)	10:00~12:00
立待公民館	11(金)・18(金)	10:00~12:00
吉川公民館	10(木)・24(木)	13:30~15:30
豊公民館	7(月)・28(月)	10:00~12:00
北中山公民館	7(月)・28(月)	10:00~12:00
河和田コミセン	2(水)・16(水)	10:00~12:00

## 世界に発信できる 「創作-ニッポンのお土産」展 in 福井

旅の思い出や記念品として、自分や家族、友人のために、贈っても贈られても嬉しいさまざまな「お土産」。この展示会では、全国のパッケージデザイナーが全国の特産品、名所、旧跡、伝統行事といった素材を自由に用いて新しいニッポンの「お土産」を提案します。北は北海道から南は沖縄まで、世界に発信できる新しいお土産のカタチを楽しみましょう。本県のデザイナーによる福井県のパッケージデザイン展も同時開催します。

**日時** 10月10日(木)~14日(月・祝) 午前10時~午後5時  
※最終日は午後4時まで

**場所** 文化の館 2階ロビー・交流サロン

### 開催記念セミナー「笑いと産業」

**日時** 10月10日(木) 午後6時~8時(受付 午後5時30分~)

**場所** 文化の館 2階多目的ホール

**講師** 梅原 真氏

**定員** 100人(※定員になり次第締め切ります。)

**入場料** 無料

### 問合せ・申込先

(公財)ふくい産業支援センターデザイン振興部  
☎0776-55-1756 ☎0776-55-1759  
✉dcf@fisc.jp

**主催** 公益財団法人ふくい産業支援センター  
**共催** 文化の館、公益社団法人日本パッケージデザイン協会

高年大学からのお知らせ  
高年大学 ☎828824

「まちなか授業」  
市民公開講座参加者募集

**日時** 10月12日(土)

午前10時~11時30分

**場所** 響陽会館

**テーマ** 「高齢者の学習・社会参加活動」~自分に合った社会参加活動の見つけ方~

**講師** 仁愛大学人間学部心理学科准教授 水上 喜美子氏

※年齢制限なくどなたでも参加できます。

**第31回学園祭「市民公開」開催**

**日時** 10月31日(木)・11月1日(金)

午前9時~午後5時

※最終日は午後3時30分まで

**場所** 高年大学

**期間中** 作品展示(書道クラブや写真クラブ、俳画クラブ、その他個人の作品などを展示)

**31日** 学園祭式典、記念講演「狂言 in 高年大学」・「三味線のつどい」、受講生による舞台発表 など

**1日** 課外授業

午後1時30分~3時30分  
「顔が元気!心が元気!!」

前田 紘一先生

出会い交流サポート事業  
婚活セミナーを開催します

鯖江市社会福祉協議会  
☎510091

婚活中の皆さん、理想のパートナーと結婚する方法を一緒に学んでみませんか。

**日時** 10月12日(土)

男性 午後1時30分~

(受付 午後1時~)

女性 午後4時~

(受付 午後3時30分~)

**場所** アイアイ鯖江 多目的ホール

**定員** 男女各50人(定員になり次第締め切ります。)

**テーマ** これから結婚をする前に知っておきたい3つの法則、理想のパートナーと結婚する方法

**講師** Change Me 結婚相談所

代表 白鳥 マキ氏

**参加費** 500円(ドリンク付き)

**申込方法** 電話でお申し込みください。

**主催** 出会い交流サポート事業活動団体(鯖江市社会福祉協議会・鯖江市婦人福祉協議会・さばえNP

Oサポート・不動産)

※詳しくは、鯖江市社会福祉協議会のホームページをご覧ください。

## 募集します



「さばえ男女共同参画ネットワーク」への参加団体を募集します

女性活力・人権推進室

☎53-22214

平成20年5月18日、男女共同参画への取り組みをより一層推進するため、「さばえ男女共同参画ネットワーク」を設立しました。

市内で活動しているさまざまな団体に参加してもらい、それぞれの活動を尊重し、情報交換や研修により連携を図りながら、男女共同参画による豊かで活力のあるまちづくりに努めることを目的としています。参加団体は随時募集しています。

### 事業内容

- ・「男女共同参画推進大会」の開催など男女共同参画社会の実現に向けた啓発・推進
- ・各団体の交流集会・合同研修会の開催

・情報紙の発行など、情報や資料の提供や収集

※詳しくは、女性活力・人権推進室までお問い合わせください。「加入依頼書および設立趣意書」は市ホームページからダウンロードできます。

※加盟団体一覧は市ホームページをご覧ください。

## 「食の安全・安心を体感！バスツアー」参加者募集

農林政策課 ☎53-2232

残留農薬や食品添加物、放射能汚染など、今や食の安全は自分たちで守らなければならぬ時代になってきています。毎日、私たちが口にする食品はどのように作られているのか、また、安全・安心な食とはどのようなものなのか、見て聞いて味わいながら、体感できるバスツアーを開催します。

日時 10月31日(木)

午前9時～午後5時

集合場所 JAたんなん本店 南側

駐車場

行き先 「昇竜まいたけ」工場見学

(大野市)、白山ワイナリー見学

(大野市)、バター・チーズ作り体験(大野市)ほか

定員 30人(※定員になり次第締め

切ります)

参加費 2500円(※昼食代、保

険料、体験料)

申込方法 事前に電話でお申し込み

ください。

申込開始日

10月1日(火)

午前9時～

## 鯖江市子ども・子育て会議の公募委員を募集します

平成24年8月に「子ども・子育て関連3法」が国会で成立し、子ども・子育て支援を総合的に推進することを目的とした新制度が、平成27年度に開始する予定となっています。この新制度では、市町村に対し地域の実情に応じた子ども・子育て支援事業計画の策定を義務付けているほか、計画への子育て当事者等の意見反映や計画推進にあたって、施策の実施状況等について調査審議する「地方版子ども・子育て会議」の設置が求められています。

本市では、平成25年10月に鯖江市子ども・子育て会議条例を制定し、現在、同会議の設置や計画策定等に向け準備を進めているところです。つきましては、教育、保育、子育て支援等の関係団体および有識者等のほか、子育て当事者からも広く意見をいただくため、鯖江市子ども・子育て会議の委員を募集します。

### 募集数

- ・2人(会議は15人以内の委員で構成する予定です。)

### 応募資格

- ・市内に住所を有し、平成25年4月1日現在で満20歳以上の人
- ・市が設置する他の審議会等の委員、市議会議員、市の職員でない人
- ・平日の昼(午後1時30分から3時間程度)の会議に出席が可能な人

### 募集期間

- ・10月1日(火)～15日(火) ※必着

### 委員の任期

- ・委嘱の日から平成27年3月31日まで

### 会議開催頻度など

- ・平成25年度は、4回程度を予定しています。
- ・会議出席1回につき4,500円(3時間30分を越えた場合は7,000円)の報酬を支給します。

### 応募方法

- ・応募用紙に必要事項および子育てについての考えを記載し、児童福祉課まで郵送または持参してください。(応募用紙は児童福祉課にあるほか市ホームページからもダウンロードできます。)

### 選考等

- ・応募内容を選考材料として決定します。応募状況や提出書類の内容によって、応募者に事前通知した上で面接等を実施する場合があります。

問合せ先 児童福祉課 ☎53-2225 📠51-8165 ✉SC-JidoFuku@city.sabae.lg.jp



## 健康づくり優良事業所を募集します

丹南健康福祉センター 健康増進課

☎0034 ☎517804

従業員の健康づくりに積極的に取り組んでいる事業所を「健康づくり優良事業所」として表彰します。

**対象事業所** 国や地方公共団体を除く、常時雇用労働者が5人以上の丹南地域の事業所(支店、営業所などを含む)

**応募方法** ホームページ(<http://www.pref.fukuji.lg.jp/doc/tanman-hwc/>)で募集要領を確認の上、応募用紙、従業員規模別健康づくりポイント表に必要事項を記入し、郵送またはFAXで提出してください。

**応募締切** 平成26年1月末  
**表彰式** 平成26年3月

## 鯖江市産業観光ボランティアガイド募集

鯖江市産業観光ボランティアガイドの会  
(鯖江市観光案内所内)

☎20209

鯖江市を訪れた観光客の皆さんに本市の素晴らしい自然や歴史、文化産業など広く紹介し、地域の温かい「おもてなしの心」を伝える産業観光ボランティア「鯖江の語り部」を募集しています。随時受け付けていますので、気軽にご連絡ください。

## 「親子でスクラップブックング講座」参加者募集

生涯学習課 ☎532256

思い出の写真にイラストやタイトルを添えてアレンジし、オリジナルアルバムを作ります。

**日時** 10月27日(日) 午前10時～

**場所** 勤労青少年ホーム

**対象** 年長または小学生とその保護者

**定員** 16組

※応募者多数の場合は抽選

**講師** 鍋屋 祥代氏

**参加費** 1組500円(材料費)

**持ち物** 家族の写真1版を6～8枚、定規、はさみ、1cm幅の両面テープ

**申込方法** はがきまたは電話、FAX、メールで参加する家族の住所、氏名、年齢、電話番号をお知らせください。

**申込締切** 10月15日(火)

**申込・問合せ先** 生涯学習課

〒916-8666(住所記載不要)

☎518154

✉SC-Shogai@city.sabae.lg.jp

※会場では、鯖江市子ども会まつりも開催しています。ぜひお越しください。

(午前9時～午後2時)



## 丹南ケーブルテレビ

10月鯖江市関連の番組案内

### たんなんスマイルTVチャンネル(091ch)

◎さばえほっと情報! 隔週土曜日午前7時45分更新  
「鯖江の美味しいを食べ歩き!」 12日～25日  
「甞れ 鯖江に眠る レアメタル」 26日～11月8日

◎Jr. + [ジュニアプラス] 毎週土曜日午前8時30分更新  
「たけふ菊人形 たんなんケーブルテレビDay!」  
ダンスステージ出演『SBKキッズダンス』 5日～11日  
「鯖江中学校吹奏楽部定期演奏会」 19日～25日

◎みせばん 毎週土曜日午前8時55分更新  
「蔵カフェ mon(モン)」 19日～25日

◎おたっしや珍道中 毎週土曜日午前9時更新  
「[[田吾作 交通安全フェアで猛勉強!]]の巻」 12日～18日

※番組は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。  
※詳しい番組案内は、丹南ケーブルテレビガイドなどをご覧ください。



みんなが主役  
**鯖江わいわい通信**  
毎週月曜日更新 月曜日～日曜日  
午前7時30分 他4回放送

### 提案型市民役事業 青少年健全育成事業

## 光でつなぐ家族の絆 (西山公園イルミネーション事業) 参加家族を募集します

西山公園で、家族ごとにイルミネーションを装飾するライトアップ事業に参加していただける家族を募集します。家族の絆・思い出づくりに参加してみませんか。

**日時** 11月3日(日)  
午後4時～6時  
※午後5時30分からイルミネーション点灯式を行います。

**集合場所** 西山公園噴水前  
(※雨天時は西山公園休憩広場)

**対象** 中学校3年生以下のお子さんを含む市内在住の家族  
**定員** 50家族(※応募家族多数の場合は抽選)  
**内容** 家族ごとに、用意したモニュメントにLEDチューブライトを装飾します。

**参加費** 無料  
**申込方法** はがきまたは電話、FAX、メールで参加する家族の住所、氏名、年齢、電話番号をお知らせください。

**申込締切** 10月18日(金)〈必着〉

**申込・問合せ先** 生涯学習課 〒916-8666(住所記載不要)  
☎53-2256 ☎51-8154 ✉SC-Shogai@city.sabae.lg.jp



# 入園申し込みのご案内(平成26年4月以降入園)

## 幼稚園・こども園

【問合せ先】学校教育課 ☎53-2254

- 申込期間** 11月1日(金)～15日(金)
- 入園資格** 市内に住民票のある平成20年4月2日から平成23年4月1日までに生まれた幼児
- 入園対象** 3・4・5歳児
- ※3歳児の定員は、各園20人程度(神明幼稚園は40人)です。
- 入園願配布開始** 10月15日(火)～
- 申込方法** 各幼稚園・こども園にある入園願に必要事項を記入し、申込期間内に希望する幼稚園・こども園にお申し込みください。現在通園中で来年度4・5歳児になる幼児も申し込みが必要です。

※ゆたかこども園は短時間保育(豊幼稚園)または、長時間保育(みのり保育所)のどちらかを選択してください。

幼稚園名	住所	定員	電話番号
鯖江	日の出町	120	☎51-0562
進徳	長泉寺町1丁目	75	☎51-7717
鯖江東	新横江2丁目	65	☎52-5696
神明	三六町1丁目	165	☎51-1002
片上	大野町	65	☎52-5791
ゆたかこども園(豊)	上野田町	80	☎62-1680
北中山	戸口町	100	☎65-2879

## 保育所・保育園・こども園

【問合せ先】児童福祉課 ☎53-2225

- 申込期間** 11月1日(金)～15日(金)
- 保護者の就労・疾病など日中家庭で保育ができない児童を預かります。
- 入所対象** 平成20年4月2日以降に生まれた小学校就学前の児童
- 対象家庭**
  - ・4月からの入所を希望する家庭
  - ・産休、育休明けにより年度途中からの入所を希望する家庭
- ※小学校入学準備、集団生活の体験、あるいはほかの子どもの育児等の理由では対象となりません。

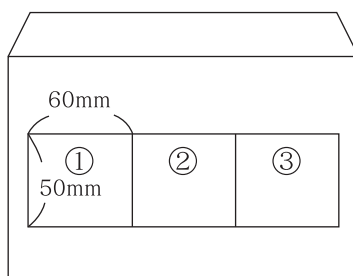
- 入所申込書配布開始** 10月15日(火)～
- 申込方法** 各保育所・こども園にある入所申込書に必要な事項を記入の上、申込期間内に希望する保育所に提出してください。詳しくは、各保育所・こども園や児童福祉課にお問い合わせください。
- ※保育所・こども園には定員があり、全ての人が希望する保育所に入所できない場合がありますのでご了承ください。後日、面接を行い入所を決定します。

保育所名	住所	定員	電話番号
王山	日の出町	60	☎51-0640
早稲田	本町4丁目	90	☎51-0364
神明	三六町1丁目	90	☎51-1137
中河	中野町	110	☎51-3103
立待	杉本町	60	☎51-3377
石田	石田上町	60	☎51-1972
吉川	大倉町	150	☎62-1332
ゆたかこども園(みのり)	上野田町	110	☎62-1680
かわだ	筋生田町	60	☎65-0173
みずほ	下河端町	45	☎51-1416

保育園名	住所	定員	電話番号
草の実	鳥羽1丁目	215	☎52-1511
あおい	神明町4丁目	140	☎52-2231
すみれ	住吉町1丁目	120	☎51-4144
やなぎ	柳町4丁目	60	☎51-0012
白蓮	糺町	90	☎51-2493
あすなろ	御幸町2丁目	140	☎51-6552
吉江	杉本町	120	☎51-6555
慈光	西袋町	90	☎65-2044
いずみ	下河端町	150	☎52-4771
新横江	新横江1丁目	180	☎52-3883
ふじ	持明寺町	180	☎62-0236

※みずほ保育所については来年度より民営化を予定していますが、申し込みに関しては変更ありません。

- 作成部数** 8万枚(平成26年4月から使用)
- 掲載料** 1枠10万円
- 規格** 1枠縦50mm×横60mm(3枠分)
- 刷色** 単色刷
- 申込方法** 申込書に広告原稿を添えて提出してください。申込書は市ホームページからダウンロードできます。
- 申込締切** 11月15日(金)
- ※申込枠数は、1広告につき1枠としますが、申込数が少ない場合は2枠以上結合して広告を掲載することができます。



(封筒の裏面に掲載)

**市税の納税通知書用封筒への掲載広告募集**

市・県民税、固定資産税・都市計画税、国民健康保険税、軽自動車税の納税通知書の送付に使用する封筒に広告を掲載していただける企業・事業所を募集します。

**広告掲載位置** 封筒裏面

税務課 ☎53-2209

市税の納税通知書用封筒への掲載広告募集



## まなべの館臨時補助員募集

文化課 ☎51-5999

- 募集人員** 1人
- 勤務内容** まなべの館一般事務補助
- 応募資格** ・高校卒業程度の学力を有し、パソコン（ワード・エクセル・アクセス等）が使える人  
・美術・デザイン系の仕事に関心・興味があり、できれば学芸員有資格者（美術）が望ましい。
- 雇用期間** 11月1日～平成26年3月31日（※更新あり）
- 勤務時間** 午前8時30分～午後5時15分
- 待遇** 日給5,800円、通勤手当支給、健康保険加入（※休日は土・日のいずれかと休館日、年末年始）
- 応募方法** 事前に電話連絡後、履歴書を郵送または持参してください。（※持参の場合は午前8時30分～午後5時15分）
- 応募締切** 10月10日（木）必着
- 選考方法** 面接（※詳細は応募者に別途通知します。）

## トミヨとその仲間を学ぶ バスツアー参加者募集

環境課

☎53 2227 ☎53 1121

自然や水生動植物に興味のある人を対象に、トミヨやイトヨ等のトゲウオ科魚の生態や生息環境などについて学ぶバスツアーを開催します。

**日時** 10月12日（土）

午前8時30分～午後5時

**集合場所** 市役所 正面駐車場

**見学先** イトヨ会館（大野市）ほか

**対象** 市内在住の人

**定員** 30人

※申込多数の場合は抽選となります。

**参加料** 無料（※昼食は持参してください。）

**申込方法** 氏名、住所、年齢、電話番号、緊急連絡先を記入の上、郵送またはFAXでお申し込みください。

**申込締切** 10月4日（金）必着

**問合せ・申込先** 環境課

〒916-8666（住所記入不要）

## 市民主役によるわが街環境美化活動支援事業 公共施設（道路・河川・公園）の里親を募集します

【問合せ】 土木課 ☎53-2246 または 都市計画課 ☎53-2239



- 【目的】** 道路や河川、公園の里親制度を普及拡大し、市民との協働により公共空間の環境美化運動を推進します。
- 【背景】** 身近な公共施設である道路や河川、公園などの維持管理は、市の施策だけでは十分に行き届かないことも多く、一部の場所で荒廃しつつあります。身近な公共施設を、近くに住む市民の皆さんが愛護精神を持って市と協働しながら維持管理を行う活動体制が必要となっています。
- 【概要】** 里親（町内会、団体など）と市が合意書を交わし、公共空間の環境美化を推進します。

募集内容	道路	河川	公園
募集施設	市内の道路〔市道〕	市内の河川〔準用河川、普通河川〕	市内の公園
対象	町内会、団体など		
活動内容	ボランティアで施設管理と美化活動をします。 ①路肩の草刈り、街路樹柵を利用した花だん整備や清掃、路肩や法面での花の植栽、空き缶、ごみ等の回収など ②河川敷や堤防の草刈り、堤防で花の植栽（管理者の同意が必要）、空き缶、ごみ等の回収など ③公園内の草刈り、花だん作り、柵などの塗装塗り替え、簡易な施設の維持補修など ④情報の提供（道路、堤防、遊具、設備等の破損などの連絡） ※花苗や肥料などの購入費用の一部を支援します。（道路・河川） ※草刈作業や低木剪定作業に対し報償金を支払います。また、原材料として花苗や肥料などを支給します。（公園）		
応募方法	「里親縁組届」（1通）、合意書（2通）に必要事項を記入・押印の上、道路・河川は土木課、公園は都市計画課に提出してください。「里親縁組届」は土木課、都市計画課にあります。		
募集期間	随時募集しています。		

元気さばえ健康プロジェクト

健康づくりワークショップ参加者募集!

市では、健康づくりを推進するため、ワークショップを開催して、具体的な健康づくりのアイデアを話し合い、推進する仲間を募集します。豊かでいきいきとした人生を送る上で、“健康”は欠かせません。年代、性別、職業を問わず、いろいろな立場の人と気軽に話してみませんか。

**場 所** アイアイ鯖江 多目的ホール  
**対 象** 市内在住の人、市内に通学・勤務している人であって、地域の健康づくりに関心のある人  
**テ ー マ** “Happyな未来のために私たちができること”  
**申込方法** 必要事項【氏名(ふりがな)、年齢、性別、住所、連絡先(電話番号、メールアドレス)】を任意の様式に記入の上、郵送、FAX、メールでお申し込みください。  
**申込締切** 10月31日(木)  
**申込・問合せ先** 健康課 〒916-0022  
 水落町2丁目30-1(アイアイ鯖江内)  
 ☎52-1138 ☒52-1116  
 ✉SC-Kenko@city.sabae.lg.jp



開催日	内 容
12月 3日(火)	はじめまして 鯖江の健康の実態 ・体組成測定(あなたの基礎代謝は?)
12月17日(火)	ワークショップ①「ライフスタイル今・昔その1」 ・昔のおやつを試食
平成26年 1月14日(火)	ワークショップ②「ライフスタイル今・昔その2」 ・正月太り解消エクササイズ
1月27日(月)	ワークショップ③「アクションプランを作ろう!」 今後の取り組み

※時間は全て午後7時30分～9時です。

鯖江市・明治大学連携事業  
考古学講座参加者募集

文化課 ☎515999

「鯖江市・明治大学連携協定」に基づき、明治大学から考古学研究の最前線で活躍する講師を招き、講座を開催します。前回に引き続き、現在発掘調査中の前方後円墳「今北山古墳」築造の歴史的背景について考えます。古墳時代到来前後の日本列島全体について解説し、古代サバエの意外な歴史像を探ります。また、会

場外には今北山古墳の発掘現場がよく分かる写真パネル展示を行う予定です。皆さん、気軽にお越しください。  
**日時** 10月13日(日) 午後2時～  
**場 所** まなべの館 演習室  
**定 員** 50人  
**演 題** 「前方後円墳の誕生―鯖江市今北山古墳の謎に迫る―」  
**講 師** 明治大学教授 佐々木 憲一氏  
**参加料** 無料

ゲートキーパー養成講座参加者募集

健康課 ☎52-1138

大切な人の悩みに気付けてください。あなたも“ゲートキーパー”になりませんか

ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気付き、声を掛けて話を聞き、必要な支援につなげたり、見守ったりすることです。眠れない、食欲がない、口数が少なくなったなど、周囲の人の様子が“いつもと違う”とき、あなたのちょっとした「声掛け」が大切な人の命を守るかもしれません。

「家族や友人、職場の人など身近な人のために勉強しておこうかな」といった具合に気軽に参加してみませんか。また、地域で心の健康づくりを進める活動をしてみませんか。

**場 所** アイアイ鯖江 多目的ホール  
**対 象** 市内在住の人、民生委員、児童委員、ケアマネジャー  
**定 員** 40人程度 **参加費** 無料  
**申込方法** 電話でお申し込みください。  
**申込締切** 10月31日(木)  
 ※3回目は参加者の希望に合わせて①か②どちらかを選択してください。平成23年・24年度の修了者は、3回目のみ参加することができます。  
 ※3回以上出席した人には、修了証を交付します。

	日 時	内 容	講 師
第1回	11月7日(木) 午後3時～5時	ゲートキーパーの役割、心の不調に気付くための視点	心理相談室アシスト代表 岡本 克己氏(臨床心理士)
第2回	11月14日(木) 午後3時～5時	講演「心の病気について」	みどりヶ丘病院院長 綱澤 卓也氏(精神科医師)
第3回 (選択制)	①11月21日(木) 午後3時～5時	友人、同僚、家族との接し方	心理相談室アシスト代表 岡本 克己氏(臨床心理士)
	②11月28日(木) 午後3時～5時	支援者(民生委員、ケアマネジャー等)としての接し方	
第4回	12月5日(木) 午後3時～5時	専門機関へのつなげ方 ザ・カーチャーズの活動紹介	

選択①: 一般の人を対象とした内容

選択②: 民生委員、児童委員、ケアマネジャー等の支援者としてのスキルを身に付けたい人を対象とした内容



## くらしのセミナー オープンセミナー 参加者募集

鯖江市消費者センター

☎ 53-22004

悪質商法の被害は後を絶ちません。「私は大丈夫」と思っている方も、相手は「だましのプロ」です。狙った人の心理や環境につけこみ、話術巧みに迫ってきます。そこで悪質商法の手法を知り、「人はなぜだまされるのか」を学ぶためオープンセミナーを開催します。

日時 10月26日(土)

午後1時30分～3時

場所 文化の館 ホール

内容  
・講演 「私は大丈夫と思う心が危ない!!人の脳は騙されやすいようにできています」

講師 心理相談室アシスト 代表 臨床心理士 岡本 克己氏

・寸劇 「断り文句が大事です」

上演者 劇団なんとかする座  
定員 120人(※定員になり次第締め切ります。)

申込方法 電話でお申し込みください。

参加費 無料

## 近松バスツアー参加者募集



近松門左衛門に親しむ機会として、「曾根崎心中」の舞台であり、パワースポットとしても人気のお初天神など、作品に関連する地を巡るバスツアーを開催します。また、落語家の案内で、観光遊覧船に乗り大阪の街を川から探検する、なにわ探検クルーズも開催します。

日時 11月4日(月・祝)  
午前7時30分～午後6時30分ごろ

集合場所 市役所(集合 午前7時15分)

定員 40人(※定員になり次第締め切ります。)

行き先 大阪府大阪市(近松門左衛門の墓、生国魂神社、浄瑠璃神社、銀山寺、なにわ探検クルーズ、お初天神)  
※変更になる場合があります。

参加費 5,000円(バス代、昼食代など)

申込方法 電話でお申し込みください。

受付開始 10月1日(火) 午前9時～

問合せ・申込先 文化課 ☎53-2257



## 市民伝言板



### 第9回MOA美術館 鯖江児童作品展開催

鯖江児童作品展実行委員会事務局

☎ 51-0499

市内全小学校から応募があった3496点の作品の中から優秀な作品150点を展示・表彰します。

### 作品展日時

10月12日(土) 午前10時～午後8時

10月13日(日) 午前9時～午後3時

※表彰式は10月13日(日)の午前10時～

11時

場所 響陽会館 ギャラリー

※2時間まで駐車料金は無料です。

### 初心者弓道教室参加者募集

鯖江市弓道協会 室賀さん

☎ 51-2085

日時 毎週月・木曜日 午後7時50分～9時20分(全10回)

場所 鯖江市弓道場(杉本町619番地)

☎ 52-4524

参加人数 10人程度(※中学生以上)

開始日 10月7日(月)

参加料 1000円(保険および弓具補修費)

申込方法 電話でお申し込みください。

### 「福井映画祭」スタッフ募集

福井映画祭実行委員会(Comfort)さん

☎ 52-7430

☒ comfort@wt.ttn.ne.jp

福井映画祭が11月30日(土)、12月1日(日)に文化センターで開催されます。実行委員会では、企画立案から広報・デザイン、映画・映像制作、当日の運営まで、さまざまな活動を行っています。映画が好きな人、映画に関わってみたい人は、電話、メールでお問い合わせ、お申し込みください。

### 太鼓のひびき

さばえ太鼓協会事務局 近藤さん

☎ 090-1635-4588

和太鼓を愛し、次世代につなげるために太鼓文化の普及啓発に努めている太鼓チームの、見事なパチさばきによる「ひびき」をお楽しみください。

日時 10月27日(日)

午後2時～(開場 午後1時)

場所 文化センター

出演 愛農太鼓、十の池太鼓、越前寿太鼓

ゲスト 福井農林高校郷土芸能部

(第4回全国高校生太鼓甲子園

優秀賞)

入場料 前売り 1000円

当日 1500円

※全席自由

プレイガイド 文化センター

第53回鯖江市文協 芸能祭

鯖江市文化協議会 松田さん

☎ 02690

民謡、詩吟、日舞、洋舞、吟舞など、互いのコラボレーションも交えた演舞等を披露します。

日時 10月13日(日) 開演 午後1時

場所 文化センター

入場料 無料

内容 ・オープニング 鯖江・丹生 消防音楽隊 ・抽選会

歳末チャリティーオークション 出品作品の募集

鯖江チャリティーオークションの云末さん ☎ 10890

募集品 絵画全般、工芸全般、書道、写真、手芸品全般、民芸品、書画

骨董品、古美術品等でオークションに向く作品や品物

募集期間 12月6日(金)まで

出品方法 出品申込票を記入の上、作品に添付して搬入時に持ち込んでください。

※申込票は鯖江市社会福祉協議会、市役所、市内各公民館、市内公共施設にあります。

搬入期間 12月1日(日)～6日(金)

搬入場所 鯖江市社会福祉協議会

●歳末チャリティーオークション

日時 12月8日(日)～14日(土)

場所 文化の館

ハーモニカを楽しむ会交流会

鯖江いきいき講座ハーモニカ

谷田さん ☎ 03300

県内のハーモニカ愛好者が集い、発表を行います。ハーモニカが奏でる音色をお楽しみください。

日時 10月13日(日) 午後1時～4時

場所 文化の館 2階ホール

入場 無料

地域とふれあい 公民館ありがとう

〜歌と踊りで感謝の集い〜

鯖江公民館生涯学習グループ愛鸞青空会 会長 門田さん

☎ 976807

青空会20周年を記念し、会員をはじめ桜町有志の皆さんとともに歌と踊りの集いを開催します。

日時 10月12日(土) 午前10時～正午

場所 鯖江公民館 3階ホール

国際交流協会からのお知らせ

鯖江市国際交流協会 ☎ 00590

●外国人のための無料相談会

外国人(市内在住)が困っていることについて、専門家が無料で答えます。

日時 11月17日(日) 午後1時～4時

場所 市民活動交流センター

相談内容 在留資格・滞在資格・雇用・結婚・帰化申請・国籍 など

相談員 福井県行政書士会国際部の会員

申込方法 電話や申込書で予約してください。申込書は国際交流協会にあります。

※通訳が必要な人は予約してください。

申込締切 11月14日(木)

※急ぎの相談がある場合は、予約なしでも対応します。

●外国人の国際交流員を派遣します

通訳や翻訳、外国料理教室や文化紹介等の講師ができる外国人を派遣します。

申請可能団体 教育機関、市民団体、町内会 など

申込方法 事業実施日の1カ月前までに電話でお問い合わせ、お申し込みください。

※交流員への謝礼は不要です。材料費等は申請団体の負担となります。

※希望した国に添えない場合もあります。

※政治・宗教・営利を目的としない活動を対象とします。

申込受付時間 火～土曜日(祝日を除く) 午前10時～午後5時

となりの街から 越前市イベント情報

第3回

「ふくぶせんフェスタin北府駅」

日時 10月14日(月・祝)(雨天決行) 午前11時～午後3時

場所 北府駅構内(駅舎前広場) & R北側駐車場

内容 縁日コーナー、飲食コーナー、展示コーナー など

来場者特典

①福武線1日フリー乗車券(大人500円・子ども250円)の利用者に、会場で使用できる「お買物券500円分」を進呈(先着100人)

②粗品進呈(啓発タオル・福ティッシュ等)

※なくなり次第終了します。

③福鉄「ミニ電車」の運行

問合せ 越前市まちづくり・交通対策課 ☎ 3704





# 10月

# 健康NEWS & 相談

健康課  
☎52-1138

※時間はすべて受付時間です。

## 乳幼児健康診査

〈場所〉アイアイ鯖江

- 3歳児 13:15～14:15  
8日(火) 対象:平成22年9月1日～13日生まれの子  
9日(水) 対象:平成22年9月14日～30日生まれの子
- 1歳6カ月児 13:15～14:15  
22日(火) 対象:平成24年3月1日～19日生まれの子  
23日(水) 対象:平成24年3月20日～31日生まれの子

## 健康診査・検診

- 健康診査・肺がん検診・大腸がん検診・肝炎ウイルス検診・前立腺がん検診・骨密度測定  
16日(水) アイアイ鯖江 8:30～10:00  
13:00～14:30(レディース・託児あり)
- 胃がん検診  
16日(水) アイアイ鯖江 8:30～10:00
- 子宮頸がん・乳がん検診(要予約)  
16日(水) アイアイ鯖江 13:30～14:15
- 日曜健診(要予約)  
27日(日) アイアイ鯖江  
健康診査・肺がん検診・大腸がん検診・肝炎ウイルス検診・前立腺がん検診・骨密度測定 8:30～10:00  
胃がん検診 8:30～10:00  
子宮頸がん・乳がん検診 8:30～9:30

## 相談(予約制)

〈場所〉アイアイ鯖江

- すくすく育児相談 9:30～10:30  
10日(水) 対象:7カ月～1歳頃のお子さん  
25日(金) 対象:0カ月～6カ月頃のお子さん、妊婦
- 精神科医師による“心と体の不調”相談会  
9日(水) 14:00～17:00  
対象:「眠れない」「疲れやすくだるい」「食欲がない」「おっくうだ」「やる気が出ない」「いつもイライラする」などの悩みのある人および家族
- 臨床心理士による心の相談会  
23日(水) 18:00～21:00  
対象:不登校、引きこもり、職場の人間関係や家族関係、自分の性格や生き方などに関する悩みのある人および家族
- “お金の問題何とかしたい人”の夜間相談会  
3日(水) 18:00～21:00  
対象:借金問題等金銭面のトラブルやそれに伴う悩みのある人および家族  
担当:消費者センター相談員、臨床心理士

## 休日当番医

※診察時間は午前9時～午後5時です。  
※変更となる場合がありますので、電話で確認の上、受診してください。

6日(日)	斎藤病院(中野町)	☎51-0593	20日(日)	高村病院(幸町1丁目)	☎51-2030
	くまもと眼科クリニック(東鯖江1丁目)	☎43-5066		丸山内科循環器科医院(上鯖江2丁目)	☎29-0008
13日(日)	広瀬病院(旭町1丁目)	☎51-3030	27日(日)	公立丹南病院(三六町1丁目)	☎51-2260
	鯖江清水眼科(旭町2丁目)	☎51-0067		はやしクリニック(水落町2丁目)	☎25-1884
14日(祝)	木村病院(旭町4丁目)	☎51-0478			
	きむら内科医院(中野町)	☎54-0707			

## いろいろな相談

※いずれも祝日を除きます。

相談名	日時	場所(問合先)	相談名	日時	場所(問合先)
行政相談	毎月第2木曜日 10:00～15:00	アイアイ鯖江 〔市民窓口課 ☎53-2204〕	夜間納税相談	毎週火曜日 17:15～20:00	収納課(市役所1階) ☎53-2211
人権相談	毎月第2木曜日 10:00～15:00	アイアイ鯖江 〔女性活力・人権推進室 ☎53-2214〕 (電話案内窓口) ※時間中電話相談あり	女性相談	毎週月～金曜日 8:30～17:15	児童福祉課(市役所1階) ☎53-2224
			児童相談		
消費生活相談	毎週月～金曜日 8:30～17:15	消費者センター(市役所2階) 〔市民窓口課 ☎53-2204〕	ひとり親家庭相談		
無料法律相談	10月7日(月)、21日(月) 13:30～16:30	アイアイ鯖江 〔社会福祉協議会 ☎51-0091〕	子育て相談	予約制 ※事前にお申し込みください。	夢みらい館・さばえ ☎51-1722
心配ごと相談	毎月第2・4火曜日 13:30～15:00		教育相談		
結婚相談	毎月第2・4火曜日 13:00～15:00	アイアイ鯖江 〔児童福祉課 ☎53-2224〕	こころの電話相談	毎週月・水～土曜日 13:30～16:30	☎51-0783 〔夢みらい館・さばえ ☎51-1722〕
	毎月第1・3水曜日 19:00～21:00	アイアイ鯖江 〔社会福祉協議会 ☎51-0091〕	子育て電話相談	毎週月～金曜日 9:00～16:30	子育て支援センター ☎51-3527

# ふるさと散歩道 第二二七回

## 間部詮勝の時代 (五)

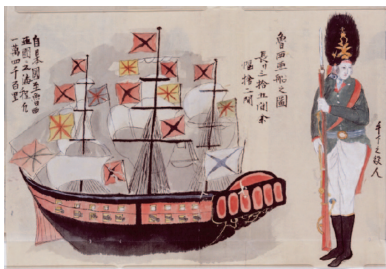
幕府の海防政策と鯖江藩

十九世紀前半、諸外国は日本との通商貿易を求めて頻繁に來航しますが、幕府はキリスト教が広まることを警戒し、彼らの上陸を断固拒否しました。

### 外国船とのトラブルが多発

間部詮勝公が生まれた年の文化元年(二八〇四)、レザノフに率いられたロシア船団が長崎へ入港、日本との通商を求めました。しかし、幕府は半年も待たせなかった揚げ句、これを拒否。怒ったレザノフは樺太や択捉島を攻撃、略奪を行い、日本住民を殺害したのです。

また、文化五年(二八〇八)には、イギリス軍艦フェートン号が長崎に侵入する



ロシア使節 レザノフの來航

という事件も勃発。こうした状況から、幕府は外国船に対して強硬な態度で臨むようになります。

### 異国船打ち払い令

文政八年(二八二五)、幕府は沿岸諸藩に、日本沿岸に近づく外国船は躊躇なく打ち払いように命じました。しかし、その目的は、「外国人を上陸させないこと」であり、攻撃することではありません。そのため、「外国船が逃げた場合は追いかけてよよい」とも指示しています。実はこれが幕府の海防政策のポイントなのです。

### 攻撃ではなく威嚇せよ

つまり、幕府は日本沿岸の各所に遠見番所を造り、いち早く外国船を見つけようとした。また、砲台もわざわざ目立つ高台に造り、外国船からよく見える



復元された海岸砲台 (おおい町松ヶ瀬台場)

ようにしました。これは、「ここには砲台があるから近づいてはいけない」という警告であり、あくまで交戦を回避しようとしているのです。

### 天保の薪水給与令

しかし、アヘン戦争で清(中国)がイギリスに敗北すると、天保十三年(二八四二)、幕府は柔軟な薪水給与へと具体的対応を転換します。すなわち、「外国船

が来たら食料・水・燃料を与えて追い返す」というものですが、外国との戦闘を避け、上陸を許さないという方針は変わりません。したがって、当時の幕府の海防政策は、欧米の軍事力を認識した上での極めて冷静な対応だったといえるのです。

### 鯖江藩の海防任務

このような方針のもと、海に面していない鯖江藩にも海岸防備の任務が割り当てられていました。具体的には幕府領の居倉浦(福井市居倉)から高佐浦(越前町高佐)までの海岸線約十三kmを福井藩と共同で警備するもので、高台には砲台が造られ、警備要員として約一〇〇名が派遣されていました。(文化課 前田清彦)



鯖江藩の海岸警備担当区域 (地図は『福井県全図』昭和46年)